

輸出事業計画

※申請者名：株式会社MOMIKI、品目：ソース調味料

1. 輸出における現状と課題

【現状】

当社の輸出商品である黒にんにくと黒にんにく加工品の原料となるニンニクは、辛味が強い、ニンニクの原種と言われている6片種の嘉定種（かていしゅ）を使用している。黒にんにくだけでは国内市場が飽和してきており、価格競争に突入しているため、海外展開を進め、現在は米国、EUをターゲット国に定め、計13カ国に輸出している。

【課題】

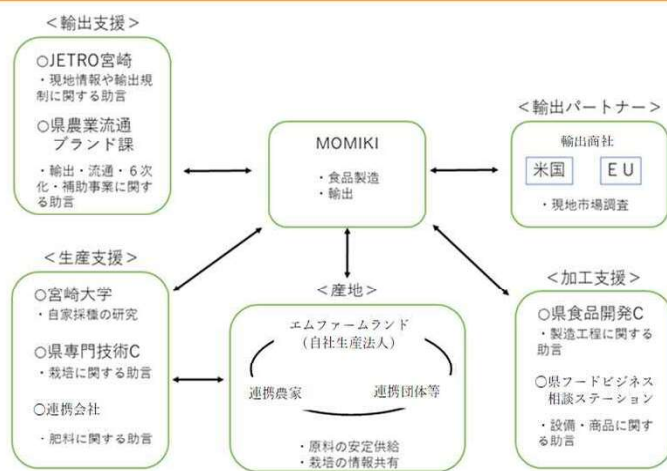
- ・原料の安定供給と圃場の拡大
- ・商品開発・生産体制の構築
- ・業務用専用の梱包資材の作成
- ・業務用の市場拡大

2. 輸出事業計画の取組内容

- ・生産については専門家の招聘、肥料設計のアドバイスを受けることで自社生産法人の収量平準化に取り組むとともに、輸出用に品質・収量性の良い種子を使用できる体制を整えるため、倍数化試験を実施する。
- ・加工については輸出量の増加に対応するため製造ラインの見直しを行う。また、副産物を活用した商品開発を行う。
- ・梱包資材については、輸出パートナーと連携して容器から梱包資材までを制作する。
- ・米国、EUでの市場調査を実施するとともに、積極的な展示会への出展などにより、市場拡大を図る。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制

（株）MOMIKIが当該体制の中核となり、輸出パートナーや宮崎県、JETRO宮崎と連携し、輸出先国のニーズ、課題等を把握分析する。自社生産法人及び農家・団体と連携し原料の安定供給体制の整備を図り、生産及び加工における各関係機関からの助言指導をうけつつ、取組内容をPDCAサイクルを回しながら推進する。



4. 輸出目標額

		現状 (令和2年度)	目標年 (令和7年度)
宮崎市	輸出額(千円)	16,746	58,400
	輸出量(本)	42,904	100,000
	輸出先国	米国、EU等	米国、EU等
	取扱量(本)	53,219	150,000